

杉原ウィーク2025・第26回杉原千畝記念短歌大会作品選考結果

(学生の部)

人道大賞	「指示された」だから撃つのかミサイルをあなたはただのAIですか	櫻井和果	岐阜県立加茂高等学校2年
------	---------------------------------	------	--------------

(一般の部)

人道大賞	日常がかすかにのぞくドローンを操る兵士(ひと)の光る指輪に	五寶久充	大阪府東大阪市
------	-------------------------------	------	---------

(小学生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	いのちとはあたえられたしごとですひやくねんいきたあなたにはくしゅ	早川喜一郎	八百津町立和知小学校5年
愛賞	ブランコを高く高くこいでいく上がって下がって自由な世界	井上 謙	延岡市立旭小学校5年
心賞	おかえりと言える平和を守りたい帰ってこない声があるから	権藤来実	延岡市立旭小学校5年
心賞	1本の木必ず命はつくるもの植物だって命をもってる	瀬瀬遥月	八百津町立八百津小学校5年
勇気賞	ぼくたちがごはんを食べて過ごすのはふつうじゃなくて平和なんだよ	永田 翔	八百津町立錦津小学校6年
勇気賞	人々の使える命は一度だけ一つの命でみんなを救う	納土結衣	八百津町立錦津小学校6年
佳作	学校はおそろいどこ行かないはぼくの心がないてるからだ	浅野智博	羽島市立竹鼻小学校6年
佳作	ブランコにのって青空きれいだなこんな毎日がつづくといいな	今井喜一	八百津町立久田見小学校5年
佳作	なぜだろう罪もないのに殺し合う分らないから教えてください	各務寧華	八百津町立八百津小学校6年
佳作	戦争を知れば知るほど涙出る資料館で知った真実	田中巧一	坂戸市立勝呂小学校4年
佳作	暑い夏強い思いと信念と命のビザは八百津のほこり	後藤翔斗	八百津町立錦津小学校5年
奨励賞	満天の笑顔をぼくは見たいんだけかなんてなくていいのに	小野莉一	八百津町立和知小学校6年
奨励賞	笑ってるわたしはいつもなぜだろうしあわせなんだ生きてるだけで	吉田優笑	八百津町立錦津小学校5年
奨励賞	人間はいつからおたがいてきとぶようになったのおしえていいじ	西多晃都	鴻巣市立鴻巣中央小学校2年
奨励賞	したくても勉強できない子もいるよ「勉強いやだ。」と言ってる間も	塚本さくら	八百津町立和知小学校6年
奨励賞	平和とはガラスのようにはないがはないからこそ大切なものだ	木村惺磨	光市立大和小学校6年
奨励賞	このお米このランドセルこのお家当たり前はね平和の印	今井愛恵	八百津町立久田見小学校5年
奨励賞	あたたかい言葉のボール返したらありがとうって取ってくれたよ	小林千華	八百津町立八百津小学校6年
奨励賞	だいすきなぼくのあいぼうかわいいなすなばであそんだやまができたね	仁保朝翔	広島市立宇品小学校1年
奨励賞	うれしいもさみしいこともはなそうよあなたともつとなかよくしたい	大野碧馬	八百津町立久田見小学校6年
奨励賞	平和はねみんな嬉しいことだよね平和が大好きあつ虹が出た	渡邊紗矢	八百津町立和知小学校4年
奨励賞	思いやり平和を願う人々は考えながら言葉発する	三輪樹生	八百津町立八百津小学校5年
奨励賞	はらはらと桜の花が散るように人の命はもろく尊い	志賀優龍	豊橋市立福岡小学校6年
奨励賞	朝起きてごはんを食べてでかけるよそれがどれだけ平和なことか	佐合 心	八百津町立八百津小学校4年
奨励賞	友達がみんなでけんか悲しいなふしぎなきもちいつもとちがう	吉田瑚梅	八百津町立八百津小学校6年
奨励賞	いのちはねたくさんのひとにもらってるいのちリレーでうけつぐよ	西村優里	名古屋市立平和小学校4年

(中学生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	たとえばさもし戦争がないならば真の平和が来るのだろうか	田中蒼空	福山市立一ツ橋中学校3年
愛賞	挨拶はココアのようにあたたかい思いをかわす大事な一語	金井沙奈	八百津町立八百津東部中学校3年
心賞	へとへとの移動のあとの教室で誰かが消したきれいな黒板	宇田 恵	福山市立一ツ橋中学校2年
心賞	ぬくもりをつなげばあふれる笑い声 国籍なんて関係ないんだ	岡田百優	学校法人三重中学校1年
勇気賞	だれなのかころされたひとにしらないそんなおかしなよのなか世界	桑田涼汰	福山市立一ツ橋中学校3年
勇気賞	違っても分かろうとするその気持ち世界を少し優しくするね	松浦咲香	八百津町立八百津東部中学校2年
佳作	勉強で困っていたら友達が答えは言わずヒントをくれた	甲斐優月	福山市立一ツ橋中学校2年
佳作	少しだけ子ども目線になってみるそこに広がる多くの生命	三浦蒼海	岩沼市立岩沼中学校2年
佳作	空見れば飛行機雲の道があるおぼえているよあの日のことを	山口煌貴	福山市立一ツ橋中学校2年
佳作	その顔がなみだでぬれていやだったばくはこの手で何ができるの	羽根結葉	川辺町立川辺中学校1年
佳作	空晴れて桜並木に人の群れ外国人に平和しみじみ	沖河惺矢	学校法人三重中学校1年
奨励賞	猛暑の日不思議なくらい青い空わすれられない祖母の命日	田中悠晴	福山市立一ツ橋中学校2年
奨励賞	生命の始まり終わりどちらともかけがえのない大切な時間	渋谷柚希	岩沼市立岩沼中学校2年
奨励賞	けんかはね、一番身近な、争いだ、傷ついただけ、もうやめよう	相原大晃	福山市立一ツ橋中学校3年
奨励賞	ひとことで崩れもするし立ち上がる人は人で生かされている	竹本和佳奈	福山市立一ツ橋中学校3年
奨励賞	ありがとう当たり前ではないと知る今年の田植え手伝いたい	長岡玲奈	八百津町立八百津中学校1年
奨励賞	螭螂も鎌をたたんで八月の六日の八時すぎの黙祷	横道 玄	山口大学教育学部附属光義務教育学校3年
奨励賞	ただいまと家に帰る毎日がきっと誰かの特別だろう	木下愛琉	川辺町立川辺中学校3年
奨励賞	笑い合うそれだけがただ幸せでそれだけがただ生きる理由だ	駒田蓮果	学校法人三重中学校2年
奨励賞	はじめての自転車通学おいかける安心できる大きな背中	日比野陽向	八百津町立八百津中学校1年
奨励賞	春風につばめが戻るそのしゅんかん命のきせき胸が熱くなる	遠藤優香	川辺町立川辺中学校1年
奨励賞	正しいと思ったことをつらぬいた国を裏切ることになっても	青木杏月	学校法人三重中学校1年
奨励賞	通学路でいつも見かけるひとつの樹枯れていたのにさくらが咲いた	佐藤凌人	岩沼市立岩沼中学校2年
奨励賞	スマートフォンとても大好き僕だけど無ければ無いでご飯がおいしい	須本蓮音	大阪市立長吉六反中学校2年
奨励賞	バスの席ゆずる私もその人も周りの人もみんなうれしい	秋中陽葵	福山市立一ツ橋中学校2年
奨励賞	三重中のみんなでいつか手つないで仲良く名前よび合いたいな	森野涼子	学校法人三重中学校1年
奨励賞	君とぼくちがうところもあるけれど分かり合えたら世界が一つ	吉田篤生	学校法人三重中学校1年

(高校生の部)

	句	氏名	学校
愛賞	トーストの焦げ目を削る朝の手よテレビの向こう瓦礫を掘ってる	松岡篤司	愛知県立瑞陵高等学校2年
愛賞	夏未明閃光によりもう言えないってらっしゃいってきます	島津頼朝	愛知県立杏和高等学校1年
心賞	銃口を向けるその先何もなく彼らはどこに進みたいのか	小西遙也	成城高等学校3年
心賞	君の涙すくう手のひら小さくてけど世界ごと救える気がした。	富樫更紗	愛知県立瑞陵高等学校2年
勇気賞	もしも世がモノクロームに見えるなら上書きしようよ平和の絵の具で	村主美零	常盤木学園高等学校3年
勇気賞	もういない祖父のかたちを思い出す金魚、新聞、ソファのへこみ	猪野田涼奈	神奈川県立光陵高等学校3年
佳作	教科書で知った名前がまぶしくて自分もなにかできる気がした	野田百花	愛知県立瑞陵高等学校2年
佳作	世界から消えたいと思う人がいる中で生きたいと願い消えた人がいる	梅村ころ	岐阜県立加茂高等学校2年
佳作	白黒がカラーになってふと気づく彼らは確かに生きていたんだ	岡 千都	愛知県立瑞陵高等学校3年
佳作	「大丈夫」そう言う君の手のひらは私の傷を隠す絆創膏	大曽根さくら	常総学院高等学校2年
佳作	「お国のため」そんな無責任あるものか嘆く暇もなく家を出る漢	舟橋 諒	愛知県立瑞陵高等学校2年
奨励賞	くんだり坂自転車に乗る僕たちを照らし輝やく向日葵の花	谷口瑠々	愛知県立杏和高等学校1年
奨励賞	「バカだなあ」そう笑い合う友達と一緒に帰る道が好きだよ	坂元美彩	岐阜県立加茂高等学校3年
奨励賞	やすむ人倒れふす人音もせず月が静かに毛布かける夜	糸山 健	愛知県立瑞陵高等学校2年
奨励賞	踏みしめる大地は茂る青々と故人が眠る命の広野	駒田陽菜	愛知県立瑞陵高等学校2年
奨励賞	戦争はしょうがないではすまないよ一人一人の心をうばう	五十嵐心美	愛知県立杏和高等学校1年
奨励賞	壊れやすく傷つきやすい繊細さ一人一つのガラスの心	堀田莉瑚	愛知県立杏和高等学校1年
奨励賞	いのちとは光のようにかがやいてそとときえてゆく風の中にも	河内莉子	愛知県立杏和高等学校1年
奨励賞	一日中静かな日々が続いてる戦争あとのいやな静けさ	伊藤壕介	愛知県立杏和高等学校1年
奨励賞	絶対に命にかえて守るもの命のほかにあるはずがない	衣川莉央	神戸市立須磨翔風高等学校1年
奨励賞	消えたいなそうつぶやいた時思う消えたくないともがく人を	富井優希菜	都立大田桜台高等学校2年
奨励賞	多くの手差し伸べられて今がある助けてみたい多くの人を	坂野友紀	愛知県立瑞陵高等学校2年
奨励賞	たんぼぼはいのちをつなぐぼくたちもいのちをつなぐわたげのように	小池 岳	岐阜県立加茂高等学校2年
奨励賞	陽とともに落ちて沈むつもりだったがもう少しだけ君と話したい	春日啓佑	千葉商科大学附属高等学校1年
奨励賞	「また明日」言った明日はもう来ない「また」の無い朝八時のヒロシマ	伊藤実玖	愛知県立瑞陵高等学校2年
奨励賞	やわらかな衣寄せ合い風そよぐ平和の花がこの原に咲く	水谷知樹	愛知県立瑞陵高等学校2年
奨励賞	目を開けぬ母の手首を包み込み血流知った六歳の夜	松尾綾音	神奈川県立光陵高等学校1年

(一般の部)〔大学生を含む〕

	句	氏名	住所
受賞	戦争のニュースも誰かのつぶやきも全部小さく携帯の中	市川菜々子	東京都町田市
受賞	映像は天気予報に切り替わり空の鍋もつがザのすら消ゆ	森下睦恵	岐阜県山県市
心賞	キノコ雲を山の向こうに仰ぎしと父は瞼を閉じて語りぬ	飯田英範	新潟県新発田市
心賞	教皇の祈りに反する人達が葬儀の席に顔合わせいる	小林茂子	岐阜県飛騨市
勇気賞	寄せ書きの日の丸広げまた仕舞う父は時間に息させるごと	太田君江	宮城県山元町
勇気賞	母と子が回教徒らとハラールの料理を食べる子ども食堂	坂本雅則	愛知県名古屋市
佳作	一人ではみんな優しき人なれど国家と言うは実に理不尽	鈴木 実	山形県山形市
佳作	ポップディラン風に吹かれて胸に染むリタイア辛き反戦世代	俵町総一	静岡県伊豆市
佳作	戦争の真っ只中に立ってみる朝ドラのたった十五分間	江島ゆう子	神奈川県横浜市
佳作	夕飯の献立悩む母でいたい戦地の息子案ずることなく	小林沙知	千葉県流山市
佳作	這うように小さなちいさな草を抜くちいさな命の敵だわたしは	稲熊明美	愛知県名古屋市
奨励賞	ドローンのカメラに映る戦場はゲームの様で照準を定む	永守謙治	神奈川県横須賀市
奨励賞	乗り合わす向かいの少年の美(は)しき手に吾は出来ない武器持たすこと	後藤幸子	愛知県名古屋市
奨励賞	戦争は不幸な人をつくるだけ軍人だった伯父の置文	飯島準子	埼玉県春日部市
奨励賞	少年は澄んだ瞳で何をみる瓦礫と鉄骨雲の間(ま)の青	岡嶋祐衣奈	愛知県春日井市
奨励賞	曾祖父よご存知ですか曾祖母のお腹に祖母が宿っていたこと	谷口真奈美	茨城県筑西市
奨励賞	ジャムのびん洗ってながめ気がついたとても小さな小さな点字	西林美沙子	東京都武蔵野市
奨励賞	ミャンマーの瓦礫に祈るオレンジの僧衣は水島上等兵か	国枝三津江	岐阜県中津川市
奨励賞	傷痕兵妻の会すでに解散し母は子だけに看取られて逝く	根本英治	岐阜県岐阜市
奨励賞	痩せこけたホロドモールの少女像手に持つ箸を置いて見つめき	関根高志	東京都東村山市
奨励賞	人の道失われてるパレスチナ千畝が救った人も加害者	森本 晋	奈良県奈良市
奨励賞	昏き海に引揚げ船を待つ五才釜山波止場で見し流れ星	鈴木睦美	愛知県刈谷市
奨励賞	父征きし門司港駅の焼きカレー散華の春に大盛りを食う	渡会克男	千葉県柏市
奨励賞	スギハラが救いしユダヤの末裔がなぜいまガザに兵士を送る	杉山 昭	愛知県一宮市
奨励賞	藪枯らいつしか畑を浸し来ぬプーチンめきてどうにもならず	松永小夜子	岐阜県大垣市
奨励賞	平和とはずっと戦後が続くこと時計の針が戻らぬように	吉田恵子	愛知県稲沢市
奨励賞	国境といわれるラインないはずぞ宇宙から見た我らの地球(ほし)に	風間勝治	愛知県知立市
奨励賞	子らの劇勝負を終えた北風と太陽そっとグータッチする	前沢佳菜子	神奈川県横浜市
奨励賞	お揃いのスニーカー買う帰り道育休取ると父になる顔	野口成人	滋賀県長浜市
奨励賞	戦没を知らぬ吾等の不揃いの声も歩みも何かが不足	齋藤宏子	群馬県高崎市
奨励賞	四世代「アンネの日記」語り合ふ平和は何ぞどう生きるのか	横井美幸	愛知県愛西市
奨励賞	病む姉のしぐさや口調の亡母(はは)に似て母に会いたい会いたい会いたい	渡口文世	沖縄県豊見城市
奨励賞	半世紀経ちて九人孫もでき同じお墓でよろしいですか	川合 進	宮城県仙台市

(学校賞)

学校賞 福山市立一ツ橋中学校
奨励賞 八百津町立久田見小学校
奨励賞 岐阜県立加茂高等学校

(町内学校優秀賞)
(小学生の部)

	句	氏名	学校
八百津小学校	おとなはねきぼうをつくるたいせつなこどものきぼうつくっていくよ	安藤 剛	八百津町立八百津小学校4年
八百津小学校	たんぽぽの綿毛見つけて息ふきこむ新たな命の息もふきこむ	佐合凌誠	八百津町立八百津小学校6年
八百津小学校	おもいやりだいじにしているがっこうだやさしさだいじなやおつ小学校	丸山こはる	八百津町立八百津小学校3年
和知小学校	平和の虹みんなでわたろう全員のためにわたろう自分のために	清水柚菜	八百津町立和知小学校4年
和知小学校	名前はね親からもらったプレゼント人生最初の宝物	西山尊麻	八百津町立和知小学校5年
和知小学校	きずつけることばのやりはするどいよやさしいことばつかってみよう	佐藤 凜	八百津町立和知小学校5年
錦津小学校	戦争で人々の命消えてゆくまき戻したい平和な時間に	小出絢世	八百津町立錦津小学校6年
錦津小学校	草だって必死に生きて生きている神様からの一つの命	野田有乃	八百津町立錦津小学校6年
久田見小学校	ともだちがお花をくれたようれいなじつはわたしもあるんだよ	伊藤帆乃花	八百津町立久田見小学校2年
久田見小学校	大切な心で見ようしっかりと世界も見てよ小さい人々	辻 葵生	八百津町立久田見小学校5年

(中学生の部)

	句	氏名	学校
八百津中学校	暗闇で凍った心溶かすため君がくれた笑顔のランプ	川合美遥	八百津町立八百津中学校1年
八百津中学校	言葉はね冷たいものはささるけどあたたかいもの心にひびく	山口怜想	八百津町立八百津中学校3年
八百津中学校	人間は見つけ合ってく生き物だ見つけなければ何も見えない	横山周哉	八百津町立八百津中学校2年
八百津中学校	おおぞらにしあわせはこぶしろいはとしあわせあつめみんなのもとへ	大西咲輝	八百津町立八百津中学校2年
八百津中学校	青い空爆撃のないすんだ色一番身近な平和の証	杉本詩乃	八百津町立八百津中学校1年
八百津中学校	言葉ってその一言できずついてその一言に助けられる	脇山歩夢	八百津町立八百津中学校2年
八百津中学校	思いやり誰かのためにと手をつなぎ上げていこうにじ色の未来	金子夢奈	八百津町立八百津中学校2年
八百津東部中学校	穏やかに風に吹かれて葉は揺らぐ争い消えて緑は語る	大脇芽依沙	八百津町立八百津東部中学校2年
八百津東部中学校	捨てないで世界に一つの宝物きつと誰かがあなたを見てる	後藤陽向	八百津町立八百津東部中学校3年
八百津東部中学校	先人の誓った平和いつまでも我らの胸に木霊している	山田隼平	八百津町立八百津東部中学校3年
八百津東部中学校	僕たちが今生きているのは奇跡尊い命なぜ殺し合う	吉村海渡	八百津町立八百津東部中学校2年